

柿崎にお住いの

鈴木 克幸さん・杏さんの

らいむ
長男 来夢 くん (6歳9か月)

るおん
次男 琉音 くん (3歳8か月)

せいはい
三男 清波 くん (0歳5か月)



はじめまして！優しくてナイーブ、
ちょっと泣き虫長男らいむです。
頑固でユニーク自分が一番次男るおんです。
そして夏に生まれた弟のせいはいを紹介します。
どんな男の子になるかとっても楽しみ。
せいちゃんよろしくね！

みなさんのお家のアイドルを募集しております。市役所総務課へどしどしお寄せください！

「下田市史別編 幕末開港」を 刊行しました



今年度、「市史編さん事業」の成果として、『下田市史別編 幕末開港』をまとめました。

昭和53年から開始した市史編さん事業は、これまで図説1冊、同増補版1冊、資料編6冊を刊行し、その成果を市内外に発信してまいりました。この長年継続してきた編さん事業の成果をもとに、満を持して通史編の編さんに取り組み始めました。

激動の幕末期、黒船来航を皮切りに、アメリカやロシアなど西洋諸国はこぞって日本との関係構築を目指し、海を渡ってきます。その交渉の最前線に下田が置かれ、日本における世界への玄関口となり

ました。この「下田開港」は、南伊豆地域の歴史にとどまらず、日本史・世界史的に大変大きな意義を持っております。江戸幕府がそれまでの鎖国政策を180度転換させ、世界の扉を開いたその現場が、まさしく下田であったからです。本編の刊行にあたり、広く市民の皆さまの手に取っていただくよう、活字を大きくし、写真や図表などを多く添えました。ふるさと下田の大切な歴史を学び、後世に伝えていくためにも、各家庭ではぜひ、子や孫へ伝える蔵書として備えていただければと思います。

価格 3,800円

1月4日より、教育委員会

窓口（中央公民館）にて販売しています。
※郵送（送料着払い）での対応もしますので、左記までご連絡ください。

『下田市史別編 幕末開港』 刊行記念講演会について

『下田市史別編 幕末開港』の刊行を記念し、著者である国立歴史民俗博物館教授 樋口雄彦先生による講演会を開催いたします。

日時 2月5日（日）

13時30分

場所 市民文化会館

挨拶 市史編さん委員長 原 秀三郎

（静岡大学名誉教授）

「下田市史通史編の発刊にあたって」

演題

「幕末開港と

下田奉行所の幕臣たち」

講師 国立歴史民俗博物館

教授 樋口 雄彦氏

料金 無料

申込み 定員100名

（1月16日より、窓口または電話にて受付）

問合せ先

生涯学習課社会教育係

☎ 25055

伊豆縦貫自動車道を早期完成しよう！！

「伊豆縦貫自動車道ロゴマーク」を利用して、伊豆縦貫自動車道の整備促進と活性化を県内外にPRしましょう！！ご利用方法については、以下の市ホームページをご覧ください。

■下田市ホームページ <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/>